

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院で下部消化管穿孔の緊急手術を受けられた患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に
対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	下部消化管穿孔に対する緊急手術中のカテコラミン投与についての後方視的検討(21-13)
2. 研究の対象者	2015年8月8日から2021年4月21日の間に、当院の外科において下部消化管穿孔の緊急手術（ハルトマン手術）を受けられた方
3. 研究期間	令和3年5月1日 ～ 令和3年10月3日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 麻酔科 研究責任医師：麻酔科部長 中筋正人
5. 本研究の意義・目的	下部消化管穿孔の緊急手術は重篤な患者さまが多く、手術中に低血圧になることもあります。術中そのような場合、強心剤（カテコラミン）を投与することが多いのですがこの薬剤の投与手段として中心静脈カテーテルが必要です。手術開始前の情報で強心剤が必要となる患者さまの傾向がわかれば麻酔科医は麻酔導入後迅速に中心静脈カテーテル挿入の処置を行うことができます。
6. 研究の方法	過去の診療録、麻酔記録を利用した観察研究
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者背景、救急搬送時血液検査、手術中のバイタルサイン、術中の出血・輸血・輸液量、術後経過など
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	研究責任医師の院内kind パソコン内にデータ保管し、院外の持ち出し、メールでのやり取りは行わない。研究発表後、5年間保管し、データ破棄の際には、複数名で完全にデータが消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	診療録、麻酔記録からデータ入力したのちに患者様の名前、ID、手術日を削除し識別コードを用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり第三者へ知られたりすることはありません。もし研究にご自身の臨床データを提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院麻酔科 中筋正人
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院麻酔科 中筋正人 電話：06-6458-5821（代表）